
「経膈分娩時における非癒痕性子宮破裂のケースシリーズ」 に関するお知らせ

このたび、当院で診療を受けた「分娩中に起こった非癒痕性子宮破裂」と診断された患者さんのカルテ情報、記録を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、【総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2016年1月1日から2026年5月1日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、分娩中に起こった非癒痕性子宮破裂と診断された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

分娩中に起こる非癒痕性子宮破裂の原因について調べることが目的です。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年8月10日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

診療記録（妊娠歴、妊娠経過、既往歴、手術後の経過、出生児の情報など）、血液検査のデータ、麻酔記録、など

※この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学総合医療センター】において、研究責任者である野口 翔平が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科 野口 翔平（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科 野口 翔平

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-228-3654（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：経膈分娩時における非瘢痕性子宮破裂のケースシリーズ

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科 野口 翔平